

令和2年度 山口県医師会有床診療所部会総会

と き 令和2年10月22日(木) 15:00～16:00

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告:山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

総会に先立ち「令和2年度第2回役員会」を開催し、総会の議事進行について協議した。司会は伊藤県医理事が担当、河村県医師会長と正木が挨拶し、議事進行は正木が行うこととした。

開会

伊藤県医理事の進行で開催され、まず出席者の確認が行われた。部会会員数60名の内、出席者8名、委任状提出40名、合計48名で過半数に達しており、総会が成立する旨の報告があった。

挨拶

河村康明 山口県医師会長 本日は雨の中、総会にご出席いただきありがとうございます。

医療界もコロナの強い影響を受けており、中でも産婦人科で大きい。今年の子手帳の発行は山口県の減少率が最も大きく、今後の出生数が減少すれば、次には小児科の患者数が減ることになる。耳鼻科も大きな影響を受けているようで、コロナ問題に対しては今後、特別な対応が必要になると考えている。本日はご協議よろしく願います。

正木 本日はお忙しい中、総会にご出席いただきありがとうございます。

先週の9月11日(日)には福岡市で全国協議

会の総会が開催され、河村県医師会長、阿部副部会長と共に出席した。本来であれば徳島県での開催であったが、コロナ感染症の関係で徳島開催は1年延期となり、規模を縮小して福岡での開催であった。

今回の全国総会では全国協議会会長の交代があり、鹿子生会長が退任、中国四国ブロック会会長の徳島県医師会の斎藤先生が全国協議会の会長に選任された。その関連もあって中国四国ブロック会の会長に正木が就任することになった。今後も引き続き役員の皆様並びに山口県医師会のご支援をお願いしたい。

本日は令和2年度の事業計画等のご協議よろしく願います。

議長選出

会則第13条の規定により、部会長の正木が議長となり議事に入った。

議事

(1) 令和元年度事業報告について

県医師会関係

- 令和元年総会(R1.9.19)
- 第1回役員会(R1.7.4)
- 第2回役員会(R1.9.19)

出席者

部会

部会長 正木 康史
副部会長 阿部 政則
理事 吉永 榮一

理事 檉田 史郎
理事 林田 英嗣
理事 伊藤 真一

県医師会

会長 河村 康明
常任理事 前川 恭子
理事 茶川 治樹

全国有床診療所連絡協議会関係

- 第1回役員会・第1回常任理事会「東京」
(R1.6.9) [正木]
- 第2回役員会・第2回常任理事会「群馬」
(R1.7.27) [正木]
- 第3回常任理事会「東京」(R1.11.17) [正木]
- 第3回役員会「東京」(R1.12.1) [正木]
- 第4回役員会・第4回常任理事会「東京」
(R2.3.22) [正木]
- 第32回全国有床診療所連絡協議会総会
「群馬大会」(R1.7.27～28)
[河村県医師会長、伊藤県医理事、正木]
- 自民党・有床診療所の活性化を目指す
議員連盟総会「東京」
(R1.4.11、R1.6.21、R1.10.20) [正木]
- 若手医師の会「福岡」(R1.9.29) [阿部副部会長]
- 「有床診療所の日」記念講演会「東京」(R1.12.1)
[正木]
- 公明党厚生労働部会出席・要望「東京」
(R1.12.13) [正木]
- 日医社会保険診療報酬検討委員会「東京」
(R1.4.3、R1.6.5、R1.8.7、
R1.10.9、R1.12.4) [正木]

**全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会
関係**

- 第12回総会「岡山」(R2.1.26)
[河村県医師会長、伊藤県医理事、
阿部副部会長、林田部会理事、正木]

(2) 令和2年度事業計画(案)について

県医師会関係では、令和2年度総会を10月22日(木)、第1回役員会を8月8日(土)、第2回役員会を10月22日(木)に開催、第33回全国有床診療所連絡協議会総会が福岡市において10月11日(日)に開催、第13回全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会総会「岡山市」は令和3年1月24日(日)に開催予定。その他、正木が全国有床診療所連絡協議会役員会、日医社会保険診療報酬検討委員会や自民党議連会議などに出席し、全国の情報をいち早く部会員に伝達する。

なお、上記(1)令和元年度事業報告、(2)令和2年度事業計画(案)について、それぞれ協議いただき、承認された。

(3) その他**○全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会
臨時役員会(R2.8.30「TV会議」)報告**

役員改選について協議された。中国四国ブロック会会長の齋藤義郎先生が全国協議会の会長に就任される予定のため、今回、会長を退任され、山口県の正木が中国四国ブロック会の会長に選出された。副会長には松山正春先生(岡山県)、相原忠彦先生(愛媛県)を選任していただき、伊藤真一先生(山口県)には監事に就任していただく予定である。

○新型コロナウイルス感染症問題について

有床診療所は全国で出産の約半数を受け持っている。今回のコロナ騒動で今後の出産数の激減が心配される状況になってきているとの報告があった。今年5月の母子手帳の申請数は、山口県の場合、対前年度29%減とのことで、他県に比し落ち込みが著しく、お産を扱う産婦人科の有床診療所の経営悪化が危惧される。その原因としては、妊婦さん自身のコロナ感染症罹患の心配や移動制限による里帰り出産の難しさ等もあるが、コロナ騒動による収入減からくる経済的理由もあるのではないかとの意見もあった。

**○コロナ感染症「診療・検査医療機関」の指定、
発熱外来診療体制確保支援補助金について**

部会員より分かりにくい支援補助金の仕組みについての質問があり、県医師会より説明していただいた。

県下唯一の医書出版協会特約店**医学書専門 井上書店**
看護学書

〒755-8566 宇部市南小串2丁目3-1(山口大学医学部横)
TEL 0836(34)3424 FAX 0836(34)3090
[ホームページアドレス] <http://www.mm-inoue.co.jp/mb>.
新刊の試覧・山銀の自動振替をご利用下さい。